

女子美と学生を応援する
父母等と教職員の会
二ヶの会



2023 AUTUMN
第24号
news letter

活動報告 | 会長挨拶・役員感想
お知らせ | 活動予定・懇談会のご案内
PICK UP | 各専攻・領域・コース前期授業の様子
学生生活 | 入学式・女子力展・女子美祭



オープンディスカッションエリア
図書館1階(相模原キャンパス)

会長挨拶

皆さまいかがお過ごしでしょうか。今年の夏は、ここ数年でも特に過酷な暑さだったのではないのでしょうか。体調を崩されることなく、秋を迎えられていることを願っております。ニケの会では、4年ぶりに対面での定時総会、教員との懇談会が杉並と静岡にて開催されました。女子美祭も散策ツアーも順次

開催予定です、是非ご参加ください。お会いできることを楽しみにしております。皆さまと親睦を深め、女子美生の学生生活がキラキラと輝くものとなるように支援して参ります。

2023年度ニケの会 会長 森田 美登

ニケの会役員コメント

6月の教員との懇談会では、ご参加の保護者皆さまに向けて、生方が生徒1人1人の資料をご準備くださり、皆笑顔で印象的な時間でした。10月の女子美祭、秋の散策ツアーなどまだまだ保護者皆さまが女子美を楽しめる良い機会があります。是非ご参加ください。

上野 千冬(副会長)

昨年度に引き続き今年度も役員として活動させていただき事となりました。ニケの会の活動を通して子供達の学校生活を応援していきたいと思っております。1年間どうぞよろしくお願いいたします。

鷲尾 友美(庶務)

娘の大学にニケの会があることを知り、「女子美」を知りたいというきっかけで、こちらに参加させて頂くことになりました。今後、女子美祭への参加などを含めて、少しでも活動の応援をさせて頂ければと思っております。

金澤 尚美(庶務)

昨年より引き続き会計を務めさせていただきます。ニケの会を通して、娘たちがより楽しい学生生活を送れるような活動ができれば幸いです。よろしくお願いいたします。

芝崎 育子(会計)

ニケの会諸先輩方のご経験に学び、在学生ご父母の皆様にもご協力いただきながら、楽しく活動していきたいと思っております。女子美祭はじめ様々な行事を通じて、役員だけでなく多くの方と女子美を盛り上げてまいります。

倉本 理差子(副会長)

少しでも女子美に恩返しできればと思い、役員へのお誘いを引き受けさせていただきました。保護者の方々との出会いに感謝しております。有意義な活動で女子美の皆様のお役に立てればと願っております。

芳山 実智子(庶務)

訪れるたびに女子美の伸びやかで個性的な学生のみなさんに触れ、ファンになります。女子美推しとして楽しく活動していきたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。

佐藤 彰子(庶務)

今年度はオープンキャンパスや女子美祭、秋の散策ツアー等、女子美をより知って頂く機会、また保護者の皆様にもご参加頂けるイベントが増えるよう、本来の姿を取り戻し、引き続き感染対策に留意しながら活動の場が広がっていくことを願っております。

春野 香苗(会計監査)

保護者の方にとっても生徒さんたちにとっても思い出深い女子美生活となるようお手伝いをしていきたいと思っております。役員の方々と力を合わせて一生懸命やりますのでこれからもどうぞよろしくお願い致します。

富山 正美(庶務)

女子美生の皆さまがより充実した楽しい学生生活を送られるよう、微力ながらお手伝いさせていただきたく存じます。コロナ禍の制限が緩和された今だからできる事を、先輩役員の方々と楽しみながら盛り上げていきたいです。

高橋 弘子(庶務)

本年度から行動制限が緩和され、様々な行事が対面で開催されます。今までとは違う生活環境に戸惑いがあるかも知れません。ニケの会は学生の皆さまの「応援団」です！健康に留意しながら自分を信じて新しいことにドンドン挑戦していただきたいと思っております。

渡辺 千恵子(会計)

今年からニケの会に入会させていただきました。活動を通して、学生はもちろん、先生方ならびに事務局の皆様、卒業生、そして父母の皆様と色々な形で深い女子美愛をシェアしていければと思っております！

馬場 正樹(会計監査)

お知らせ

学科・専攻別オンライン懇談会

申込み
フォーム



全学年のご父母等を対象にオンライン(Zoom)による懇談会を開催します。授業の様子や後期に入って、それぞれの制作の様子などを、直接、専攻の先生とお話できる機会です。プログラム内容は、ニケの会の活動紹介・先生方との懇談が中心になります。キャリア支援については、2月中旬に実施予定の父母等対象「進路・就職説明会」に是非ご参加ください。

	日時	申込締切		日時	申込締切
アート・デザイン表現学科	10/21(土)13時半~14時半	10/15(日)	美術学科	11/4(日)15時~16時半	10/29(日)
共創デザイン学科	10/28(土)10時半~12時	10/22(日)	デザイン・工芸学科	12/2(土)13時~14時半	11/26(日)
短期大学部	12/2(土)10時半~12時	11/26(日)			

活動報告

特別聴講『共通プログラム』假屋崎省吾先生による講義

5月26日(金)・6月2日(金)に特別招聘教授で華道家の假屋崎省吾先生の講義を聴講しました。両日とも、前半は生け花のデモンストレーション、後半は画像を用いた講義が行われ、とても有意義な時間を過ごせました。講義終了後、假屋崎先生との写真撮影では、多くの方が写真撮影の列に並んでいました。



総会・教員との懇談会

6月10日(日)に女子美術大学杉並キャンパス110周年記念ホールにて、総会・教員との懇談会が対面で開催されました。総会では、2022年度活動報告および決算報告、2023年度活動計画、予算、2023年度本部役員が承認され、総会を境に役員交代をし、新体制での二ヶの会

が始まりました。教員との懇談会では、初めに福下理事長と小倉学長が挨拶をしてくださいました。また、「学生生活」「就職活動」等の疑問や不安を解消するため、各専攻・領域・コースに分かれ先生方と直接お話をしました。多くのご父母の方が参加してくださいました。

保護者同士の良い交流の場にもなりました。

先生に直接お話を伺え、大変有意義な時間を過ごせました。

就活から現在の学生生活についてまで、色々とお話を聞くことができ安心しました。



地区懇談会

7月9日(日)に静岡駅前会議室パルシェ7F第3会議室にて地区懇談会が行われました。学生生活・キャリア支援センターの説明、静岡の企業で働いている卒業生から、学生時代・就職活動の様子や現在の様子をお話していただきました。参加した方からは、「卒業生の方の貴重なお話が聞けて大変参考になりました」「就職の話が聞けて有意義でした」等の声がありました。



入学式周知活動

4月5日(日)に杉並・相模原の両キャンパスにて二ヶの会の周知活動を行いました。

多くのご父母の方が足を止めて話を聞いてくださいました。



メールアドレス登録のお願い



メールアドレスをご登録いただくと、二ヶの会の活動のご案内やご父母の方対象の各種説明会等の情報をいち早くお届けします。

- ①QRコードからご登録ください。
- ②登録完了後に確認メールが届きます。

※ご登録いただきました個人情報につきましては、厳重に管理させていただきます。二ヶの会の活動案内等の目的以外には利用いたしません。

美術
学科 洋画専攻
mixed-color.com



3年生は「ワーク・イン・プログレス」の授業で、15名前後のランダムなメンバーで構成されるグループワークを行いました。2年生までは一人で作品に向き合うことの多かった洋画専攻の学生ですが、グループで作ることのおもしろさや大変さを経験しながらパフォーマンスや展示・ゲーム制作など、どのグループも完成度の高い作品を作り上げました。

デザイン・
工芸学科 ヴィジュアルデザイン専攻
joshibi-visualdesign.jp



新聞、CM、MV、ポスター、ロゴなど幅広いジャンルで活躍する、電通の柴谷麻以さんによる特別講義。今回の講義では、柴谷さんと今年の電通合格者4名のポートフォリオを拝見しつつ、就職活動の話を中心に、林規章先生とのトーク形式で行われました。実際のポートフォリオを間近で鑑賞することができ、学生にとって貴重な経験となりました。

デザイン・
工芸学科 プロダクトデザイン専攻
joshibi-product.com



3年生は清掃用ブラシの製造会社とのコラボレーション授業を行いました。デザインプロデュース会社 CEMENT PRODUCE DESIGN から講師をお招きして、ブラシ製造の技術を使った新たな生活用品を提案する課題に取り組みました。市場調査や企業訪問を行い、社会に目を向ける機会となりました。最終プレゼンでは企業の方からご意見を頂き、大きなスキルアップへと繋がりました。

美術
学科 日本画専攻
www.joshibi.net/nihonga



2、3年生が、女子美収蔵品の渡辺コレクションの稀少な着物を活用した人物デッサンを行いました。モデルは立候補した学生が努め、着付けの段階から見せていただき、着物の美しさに感動しながら人物のフォルムを追求しました。

美術
学科 立体アート専攻
www.s-art-joshibi.info



今年も無事、「古美術研究旅行」が開催され、洋画専攻と合同で京都と奈良へ行きました。仏像を間近で見ることで当時の工夫や仏教の歴史を感じ、より深く日本の美術を理解できる機会となりました。雨が降りつつ蒸し暑い1週間でしたが、学生にとって今後の制作に活かせる良い経験だったと思います。

デザイン・
工芸学科 環境デザイン専攻
joshibi-kankyo.com



環境デザイン専攻4年生のアートミュージアムをデザインする授業で、マラー・セルベット客員教授をお招きして講評会を行いました。女子美アートミュージアムにて、ドナルド・ジャッドの展示会を行うことを想定して、展示構成のデザイン、模型の制作、英語でのプレゼンテーションを行いました。

美術
学科 美術教育専攻
www.joshibi.net/kyoiku



4月にJoshibi SPACE 1900にて4年生が写真授業の展示を行いました。3年次に自分のテーマを見つけ、1年間通して写真を撮り続けてきました。展示の企画、ポスター制作、キャプション作りなど、役割分担をし学生同士で進めています。展示方法も様々で意欲的な面白い作品が数多く見られ、卒業制作に向けて大きな糧となるでしょう。

美術
学科 芸術文化専攻
www.joshibi.net/cac



2年生のグローバルコミュニケーションIIの授業では、7月に外国招聘特別講師としてカナダからニコル・コリンズ先生をお迎えしました。女子美近くの公園に足を運び、表面の凹凸を木炭で写し取るフロッタージュという技法を使って、さまざまな模様を発見しました。学生たちは英語でのコミュニケーションを通して表現の楽しさを学んでいました。

デザイン・
工芸学科 工芸専攻
joshibi-crafts.net



テキスタイルコースの講評会に工芸専攻特別招聘教授の館鼻則孝先生がお見えになりました。伝統工芸とアートを結びつけた作品で海外でも高い評価を受けている館鼻先生は大学では染織を学んでいらっしゃり、友禅染の着物から立体繊維造形まで幅広い卒業制作の試作にコメントをくださいました。学生も後期の制作に向けてよい励みになりました。

杉並キャンパス

アート・デザイン表現学科 **メディア表現領域**
www.joshibi.net/media



3年生プロジェクト&コラボレーション演習で「古代エジプトをテーマにしたコンテンツ制作プロジェクト」を実施しました。吉村作治先生や日本エジプト考古学研究所の古代エジプトの専門家の指導を受け、VRによるミイラ埋葬体験コンテンツ、プロジェクションマッピングによる王墓再現やゲーム企画などに取り組みました。

共創デザイン学科 **共創デザイン学科**
co-lab.joshibi.net



1年次のプロジェクトデザイン授業では、プロジェクトの形成や牽引をし、社会にモノ・コトを実装、浸透させて行くための実務的な視点をワークを通して体験します。問いを立てる力、分析する力、観察する力、共感する力、決断する力を身につけ、未来のビジネスを作るマインドを培います。

アート・デザイン表現学科 **ヒーリング表現領域**
www.joshibi-healing.net



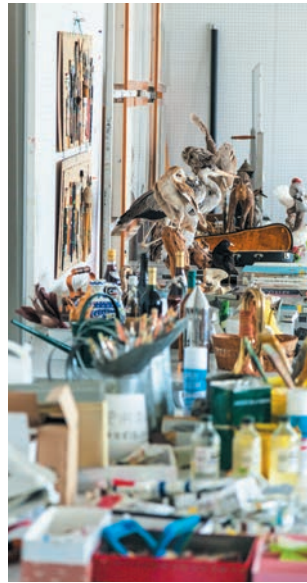
3年次「キャラクター制作演習」では、株式会社ソニー・クリエイティブプロダクツと協力の下、SNSで展開するキャラクターデザインを行いました。オープンキャンパスでは、3年ぶりに学生企画のアートアクティビティーが復活しました。偶然会場に居合わせたひと同士の交流を育む、ヒーリング表現領域ならではの企画です。

アート・デザイン表現学科 **ファッションテキスタイル表現領域**
joshibi-ft.com



3年生デザイン課題では、アップサイクル・リメイクをテーマに古着や古布地を用いて制作をします。今年はリメイクやお直しを行っている卒業生福島祥子先生の特別授業を行いました。学生たちは「0から1を作り出す」とことは異なる面白さと難しさを知ると同時に古着のリメイクにおける著作権についても学びました。

短大 **美術コース**
joshibi-tandai.net



剥製や貝殻、昆虫標本や謎のオブジェまで多種多様なモチーフは美術コースの遺産です。授業以外にも学生の自主制作や社会人講座など、コース・専攻に関係なく貸出しており、多くの方々に親しまれています。杉並キャンパスにお越しの際は2号館4階、渡り廊下の壁沿いに賑やかに並んだモチーフを是非見に行ってください。

短大 **デザインコース**
joshibi-tandai.net



2年生の映像技法では、2つの課題を並行して学びます。「映像技法を使った映像作品の制作と発表」をテーマに、「自分の好きなこと・やりたいこと」を深掘りしてオリジナルの映像技法を研究します。もう一つは、ゲームなど3D空間を扱うコンテンツを制作できるソフト「Unity」の基本的な使い方を学びます。

アート・デザイン表現学科 **アートプロデュース表現領域**
www.j-ad-ap.com



オープンキャンパスの公開授業として、タグチアートコレクション×女子美術大学の対話型美術鑑賞『わからないっておもしろい』を開催しました。タグチアートコレクションが所有するコレクションを題材に、アートプロデュース表現領域3年生がファシリテーターとなり、同領域の1年生を対象に作品のコンセプトや意図を対話形式で読み解きました。対話を重ねることで、ファシリテーションの技術の向上とともに、美術に触れる楽しさや喜びを再発見・再共有し、アートと人をつなぐ美術館の役割を知る学びの場となりました。

学生生活

入学式 4月5日(水)

杉並キャンパス・相模原キャンパスの両キャンパスにて開催されました。
入学式の様子はライブ配信会場にて配信していました。

午前 杉並キャンパス



ライブ配信の様子

午後 相模原キャンパス



←理事長祝辞
福下雄二理事長



学長式辞→
小倉女子学長

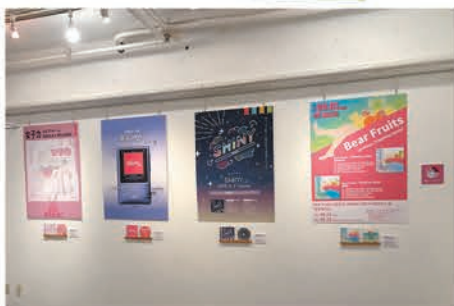


女子力展

9月1日(金)~3日(日)

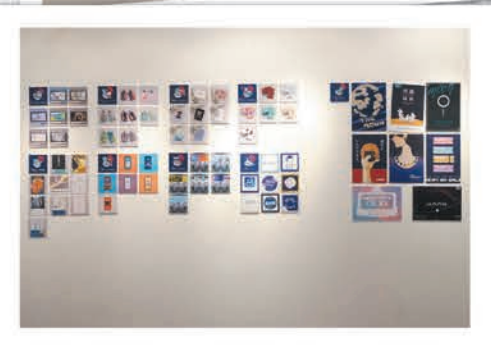
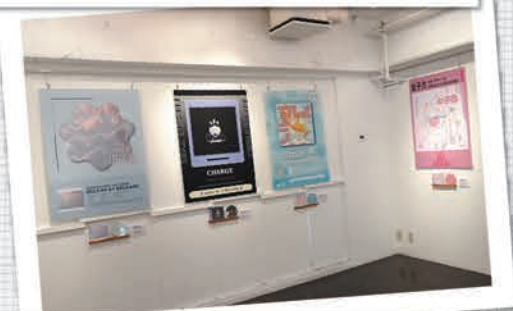
今年6回目となる「女子力(じょしりき)」展。
原宿のデザインフェスタギャラリーにて開催。
作品展示、作品販売、オークション展示販売等が行われました。

会場風景

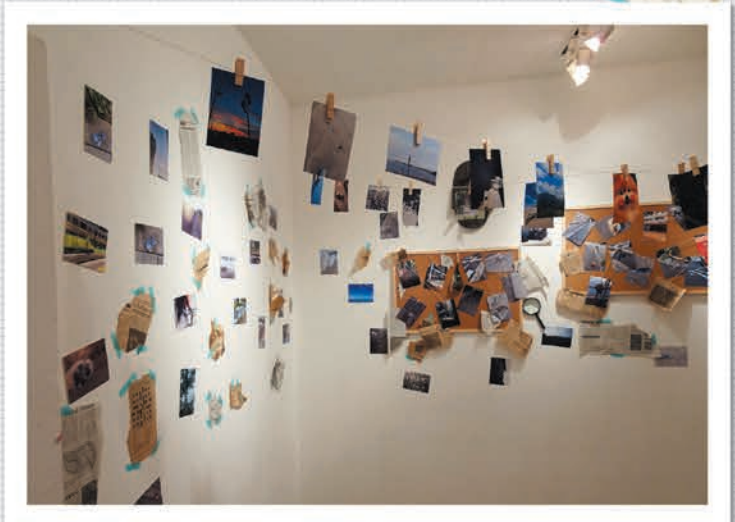


←CAPSULE TYPE
(デザイン同好会)

made in ワタシ!



→女子美術大学写真部



女子美祭 2023

10月20日(金)～22日(日)
10:00～17:00



↑詳細はこちら

相模原キャンパス ポスター



杉並キャンパス ポスター



↑
相模原 女子美祭テーマ
「夢中毒」
デザイン・工芸学科
ヴィジュアルデザイン専攻
杉本 花さんの作品

←
杉並 女子美祭テーマ
「宇宙旅行」
アート・デザイン表現学科
メディア表現領域
田崎 裕夢さんの作品

ニケの会が運営する

「ニケカフェ」のお手伝い募集!

お手伝いの日程: 10月21日(土)・22日(日)

女子美祭期間(10月21日(土)、22日(日))に「ニケカフェ」が相模原・杉並の両キャンパスでオープンします!カフェの運営を手伝ってくださるご父母の方を募集します。ぜひ、ご協力をお願いします。お手伝いをしてくださる方は、申し込みフォーム(<https://forms.gle/ZoagxqpJ2SrfJm3A>)または右のQRコードよりお申し込みください。

※入力したアドレスに内容のコピーが送信されます。

届かない場合はニケの会事務局までご連絡ください。



←
2018年度の様子
(相模原)



→
2018年度の様子
(杉並)

女子美アートミュージアム・女子美ギャラリーニケ 2023 入場無料

入場無料

JAM 女子美アートミュージアム(相模原キャンパス)

10:00～17:00(入館は16:30まで) 日・祝日・展示替期間 休館
<https://www.joshibi.net/museum/> ☎042-778-6801

- 【前期展示】女子美染織コレクション展Part11 アンデスの染織品
9月13日(土)～10月7日(日)
- 第43回造形「さがみ風っ子展」
10月20日(金)～10月22日(日) ※会期中無休
- 【後期展示】女子美染織コレクション展Part11 アンデスの染織品
11月1日(土)～12月9日(日)
- 2023年度女子美術大学退職教員記念展
2024年1月10日(土)～1月27日(日)
- 2023年度女子美術大学博士後期課程研究作品発表会
2024年2月13日(土)～2月19日(日) ※開催は学位の申請状況により変更があります。
- 2023年度女子美術大学大学院博士前期課程修了制作作品展
2024年3月9日(土)～3月16日(日) ※3月13日(土)、14日(日)休館

女子美ギャラリーニケ(杉並キャンパス)

10:00～17:00 日・祝日・展示替期間 休廊
<https://joshibinike.tumblr.com/> ☎03-5340-4688

- 女子美スピリッツ2023 松崎笙子展
10月5日(土)～10月24日(日) ※会期中無休
- 遠山香苗展 一音と絵の往復書簡よりー
10月30日(土)～11月17日(日)
- 2023年度女子美術大学退職教員記念展
12月1日(土)～12月20日(日)
- JOSHIBI AP Graduate & Degree Show 2023
2024年1月12日(土)～1月24日(日)
- 2023年度女子美術大学大学院博士前期課程 修了制作作品展
2024年3月9日(土)～3月16日(日) ※3月13日(土)、14日(日)休廊

※都合により日程・内容等を変更することがあります。
詳細は当館WEBサイトにてお確かめください。

父母等対象 進路・就職説明会

2月中旬に
実施予定

大学1・2・3年、短大1年生の父母等対象

詳細が決まり次第、メールマガジン配信いたします。

メールアドレスをご登録されていない方は、

①右のQRコードからご登録ください。

②登録完了後に確認メールが届きます。

※ご登録いただきました個人情報につきましては、厳重に管理させていただきます。ニケの会の活動案内等の目的以外には利用いたしません。



稲木先生と行く、
課外授業

「古美術研究・鎌倉編」

―栄枯盛衰の歴史と美術探訪―

開催日

11 / 11 土



募集人数 (ご父母の皆様対象)

20名 ※申込先着順

参加費

5,000円 ※当日集金

申込締切

10月31日(日)17時締切

※キャンセルにつきましては、11月8日(日)17時まで承ります。9日(月)以降は食事代等のキャンセル料が発生します。

申込方法

右のQRコードを読み込み、Google フォームにて必要事項を入力し、送信ボタンを押してください。



※送信後、回答のコピーが届きます。

※詳細は参加者にメールでお送りいたします。

スケジュール (予定)

- 09:50 大船駅集合
- ↓
- 10:00 大船駅出発
- ↓
- 10:20 建長寺拝観 (約 60 分)
- ↓
- 11:30 鉢の木 (昼食)
- ↓
- 12:40 浄智寺拝観 (約 50 分)
- ↓
- 14:00 鎌倉宮拝観 (約 30 分)
- ↓
- 15:00 覚園寺拝観 (約 60 分)
- ↓
- 16:30 鎌倉駅解散

稲木 吉一

女子美術大学名誉教授
専門：日本・東洋美術史
1991年より2022年まで女子美で「古美術研究」等の授業を担当。
講談社『週刊日本の仏像』の監修や、
仏像に関する著作多数。



女子美術大学ニケの会事務局

電話：042-778-6611

FAX：042-778-6637

MAIL：nikenokai@venus.joshibi.jp